



射水市立大門小学校 学校だより



三輪の結

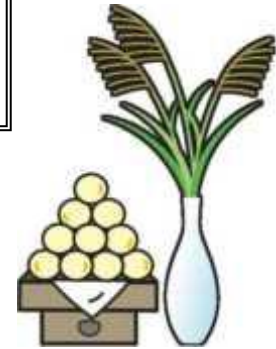
大門っ子

第9号

令和5年8月29日

猛暑の中、2学期開始！

34日間の夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。それにしても、この夏は熱中症警戒アラートが頻発し、記憶にないほどの猛暑を記録しました。2学期が始まりましたが、厳しい暑さに子供たちの体調が心配されます。外にはなるべく出ない、給水をこまめに行うなど、子供たちの体調管理に気を付けていきたいと思います。お家の方には、十分な量の水分を持たせるなど、熱中症にならないようご協力をお願いいたします。



さて、2学期の始業式では子供たちに「夏休みが終わりました。大門っ子みんなの元気な顔を見ることができて、とても嬉しいです。」と話しました。大きな事故もなく、全校の子供たちが元気に学校に来てくれて本当にありがたいです。

2学期は、9月に学習の発表会、10月に4年野外活動（砺波青少年自然の家）、チャレンジランニング記録会、11月には県西部研究集会等、たくさんの行事が行われます。2学期も、全教職員で子供たちの指導と支援にあたります。保護者の皆様には、学校運営に対してご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

PTA 親子奉仕作業お疲れ様でした！！



PTA役員及び保護者の皆様、8月26日（土）のPTA親子奉仕作業にご参加いただきありがとうございました。それぞれの持ち場につき、早朝とはいえ、暑い中奉仕作業に取り組んでくださいました。

グラウンド内やプール体育館前植え込み、小川周辺、花壇等の除草に親子で一生懸命に取り組んでくださったおかげで校舎周辺がすっきりしました。また、校舎内の教室の窓拭きやトイレ・洗面所の清掃等、本当に校舎内外がきれいになりました。たいへん助かりました。1・2年生の生活科の学習のための畑作りもできました。

夏季休業中最後の土曜日であるにもかかわらず、学校のため、子供たちのためにご奉仕いただいた姿は、ボランティアの心にあふれ、ありがたい限りでした。

今後ともご協力よろしくをお願いいたします。



畑づくり

6年立山宿泊学習・大自然の中での活動！

6年生は、8月3日（木）、4日（金）の2日間「国立立山青少年自然の家」での宿泊学習を実施しました。台風の接近も危ぶまれましたが、当日は好天に恵まれ、大変暑い中ではありましたが、子供たちはワクワクしながら、学校を出発しました。

最初に称名滝へ行きました。1.2kmの山道を軽快に歩き、滝に着くとその大きさとシャワーのように降り注ぐ水滴の気持ちよさに感動していました。そして、再びバスに乗って、宿舎に着きました。入所式の後、弁当を食べ、午後の最初の活動は「前谷沢歩き」です。所をスタートして、舗道から脇道の沢へ入って行きました。一人程しか通れない幅のコースを進んで行きました。魚を見つけたり、沢ガニを捕まえたりして喜ぶ子供もいました。森の中の涼しい沢を歩き、心地よくなりました。

次に野外炊飯です。薪割りや火起こしなどなれない作業に苦戦しながらも、友達と協力してカレーライスを作りました。少ししゃばしゃばと水っぽいカレーになりましたが、美味しそうに食べていました。夕食後は、「キャンプファイヤー」です。楽しくゲームを行い、最後は漆黒の夜空に赤々と燃え上がる炎を見つめ、子供たちは感慨深い表情でした。

2日目は室堂周辺の散策でした。室堂ターミナルからみくりが池に向かっていくと、めったに見られないかわいい雷鳥の親子に遭遇しました。氷河が削った山崎カールを眺望し、室堂山荘周辺と歩いて、最後に玉殿の岩屋を見学しました。雄大な立山を肌で感じ、子供たちの心に「ふるさと富山」がしっかりと刻み込まれたようでした。小学校生活、最後の宿泊学習に子供たちは「来てよかった」と大満足だったようです。この経験を学校生活で生かしていけるよう期待しています。

雷鳥



新しい先生方の紹介です！



産休に入った5年3組森田 奈美先生の代員として、新しく南 実莉先生が赴任しました。南先生からの言葉です。「元気いっぱいの子供たちと一緒に学ぶことをとても嬉しく思います。一人一人の可能性を広げ、よさを伸ばしていけるよう全力で手助けしていきます。よろしくお願いいたします」

産休に入った3年2組渋谷 絢子先生の代員として、新しく馬淵 保子先生が赴任しました。馬淵先生からの言葉です。「大門小学校の子供たちが大好きで戻ってきました。元気な子供たちと楽しく活動していきます。よろしくお願いいたします」

(校長 阿 尾 昌 樹)